

令和2年 小・中学校長会との懇談会概要及び意見交換テーマについて

富山県PTA連合会は、毎年富山県及び富山県教育委員会に対し、21世紀を生きる子どもの育成と将来的展望に立った教育環境の整備・充実のための要望書を提出しています。そこで、この懇談会で話題となった校長会の皆様のご意見を要望書作成のヒントとさせていただきたいと考えています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、大変ご苦勞をされていることと思います。経験のない、まさに未曾有の影響が生じており、今後の方向性や課題対応のあり方が見通せない状況にあるととらえています。

そこで、保護者の思いや質問をお伝えしながら、校長会の皆様には、新型コロナウイルス感染症に伴う一斉休業時及び現在の学校現場の状況や保護者への要望等をうかがいながら共通認識とすることで、富山県PTA連合会として何ができるかを考える契機とさせていただきたいと考えています。

時間の制約もあることから、今年度は次のメインテーマに基づき、3つのサブテーマに絞って懇談をしたいと考えていますのでよろしくごお願い申し上げます。

【メインテーマ】

「新型コロナウイルス感染症に伴う課題やその対応」

【サブテーマ】

- 1 休校中から授業再開にかけての児童・生徒の現状について（児童・生徒）
 - (1) 子どもたちの学習や生活に対する思いや願い、悩みについて
 - (2) 学校行事や部活動に対する子どもたちの思いと実際の対応について

- 2 学校現場における先生方の思いについて（教職員）
 - (1) スクールサポーターやタブレット等のICT機器の活用について
 - (2) 教職員として学校教育を行う上での課題や悩みについて
 - (3) 各家庭やPTA活動に期待することについて
 - (4) 高校入試に向けた対応の進捗状況（設問範囲や日程等）について
 - (5) 県教育委員会や地方教育委員会に対する期待や依頼したいことについて

- 3 第2波に備えた学校での準備や対応について（第2波への備え）
 - (1) 今後、学校で感染者が確認されたときの対応について
 - (2) 備品や消耗品の確保及び学習環境の整備等、人的確保や予算計上について